【刊休曜月・刊日】昭和25年(1950)9月26日（火曜日）第106号　磐城毎日新聞　可認物便郵種三第日6月7年25和昭　(一)

磐城毎日

社長　大和田與兵衛
発行所　福島縣平市南町二一
株式會社　磐城毎日新聞社
編集兼印刷人　遠藤孝倫
電話(平)一一二番

土木建築設計請負
磐城土建工業株式會社
社長　強口唯七郎
平市小太郎町
電話売・六二・一〇二番

澄みきつた晴空のもと
澤渡方面早くも稲刈り

みのりの秋

縣下の穀倉石城郡内澤渡方部を始め各地では早くも稲刈を開始した、水害、病虫害と局地的に幾多の被害を蒙つたがそれ等の難障を突破して澄み切つた秋空の下黄金の波が續えてゐる、一年間の努力が報えられて漸やく取り入れの日がやつて來たのだ、あと一週間もすれば刈り取られた稲束も片づけられて田甫の地肌が晒し出されることであらう、澤渡方部の昨年度は病害の爲反當り二俵と云ふ悲慘な現狀に泣かされたが本年は昨年に比べて大變好調でこの分では反當六俵は大丈夫と鎌持つ手も自然と力が入つてゐる、泉、植田、勿來方部もボツボツ刈取りを始めてゐる＝寫眞は澤渡村で廿四日撮る＝

災害未然防止に
鑛山保安技術講習開く

平鑛山保安技術員講習所は十月廿五日から一ケ月間内郷町浅野記念館で開く、受講は保安關係者の技術と認識とを向上させて炭鑛災害を未然に防止するため新規保安係の養成を主とするもので全國では札幌、福岡、仙台、平の四ケ所に設置され現在鑛内保安係並に發破係その他坑内従業員の保安志望者に講習を與え炭鑛保安の万全を圖るもので講師には中野早大教授、小林常磐炭鑛技術部次長、北山同課長、鈴木同湯本病院長、寺崎好間古河炭鑛副社長その他が講義にあたり卒業者は特典として國家試験を免除される、なお所長には望月健太郎鑛山保安監督部平支部長が決定した

常磐炭勞組支部長
村長選擧激戰か
補欠村議戰は底調

双葉郡木戸村々長高原甚藏廻しているのに反し村長選擧には早くも同村上小塙農協事務局長矢内千萩、同山田岡農協理事同村後輩矢内貞、同前原農協組合長山田美貞氏が地位的にも最も有力視されてゐるが、矢内、松本の兩氏も兩日行はれたが常磐磯野清治(革同)磐崎西山一男(革)製作佐藤重藏(革)内郷齋藤明(革)鹿島萩實(革)内郷齋藤明(革)氏がそれぞれ當選し左派同が殆ど各地區支部長に當選して民同派が敗北した、なほ過日の組合長選擧に當選した渡邊勝治氏は民同派で全く孤立の形となつた

常磐炭鑛勞組では各地區支部長選擧を廿一、廿二日の

簡易郵便局長
山野邊氏に

既報＝平市内南町白土字八ツ坂飯野地區農業協同組合定し揃えの衣裳で四名の立山德三郎同町松の中七七金内に十一月一日より開設される簡易郵便局の局長は飯野地區農協組合長山野邊鶴

熊町農協事務
員スラる

双葉郡熊町村大字熊字十二番地農協組合事務員渡

平市復興寶くじ
今日抽籤のうえ發表

平市の戰災復興寶クジは市當局と關係機關が協力發賣に努力した結果賣れ行き好轉し廿五日を以つて完全消化するに至つた、この寶クジの抽セン會は既報の如く廿六日午後一時より公會堂で催す事となつた

一、司會者挨拶
二、市長挨拶
三、來賓祝辭
四、余興（手踊、歌謠曲）
五、抽セン執行
六、閉會の挨拶

抽センは市役所並に勤銀支店の女子職員中より八名推薦(三)同町寺廻四三ノ二高山德三郎同町松の中七七金内に十一月一日より開設される簡易郵便局の局長は飯野地區農協組合長山野邊鶴

少年スリ常習
署員も手古摺る

小名濱町新制中學校一年生小野某(一四)は九月廿一日本町第二配給所で本町長瀬トラさんのエプロンポケットより現金參百円を抜き取つた所を小名濱署員に御用、此の少年は今迄數回に亘りスリを働き同署でも手こづつている、當局ではこれ等少年犯罪防止に乘り出す豫定

守らう對面交通
事故防止に宣傳開始

縣警察連協、國警縣本部、縣自治警連協、縣交通安全協會では對面交通を履行して半歳を迎い、今だ左側交通の舊習から脫脚出來ず履行者と不履行者に依り交通は依然困乱狀態にあり絶えない交通事故の大きな主因となつてゐるので、これら悲慘な交通事故から國民の生命や不穏の災禍をなくし安全明朗な交通秩序を具現する目的で昨二十五日から三十一日の間を特に交通安全運動週間として強力な宣傳による交通教育及び指導を行ふことになつた

石城方部の今年一月から八月までの交通事故統計を見ると△平地區署管内八件うち死者二、負傷者四、平市署十八件、うち負傷者一六△内郷署五件、うち負傷者一△湯本署十一件うち負傷者七、死者四、△小名濱署五件、うち負傷者三、△江名署一件で總件數四十八件うち負傷者三二名、死亡六名となつてゐる

讀賣野球方部
豫選

第八回縣下讀賣軟式野球大會方部予選は廿四日平商、市營、古河炭鑛の三球場で行つた、平エレハント、磐城通運（平方部）オール江名、江名漁業會（四倉方部）古河A、古河B（好間赤井方部）が三方部代表と決定し卅日、一日の郡大會に出場する、戰績は次の通り

平商球場、A球場△一回戰磐城通運9―0大阪造船（棄權）MBM3―1東南ク△二回戰　磐城通運2―1磐城大陽、△決勝、磐城通運4―0MBM、B球場△一回戰平電通局2A―1平保線區　白銀ク0―4平秒務所、二回戰　平エレハント6―0平稅務所△決勝　平エレハント6―4平電通局

市營球場、△一回戰　オール江名1―0磐城セメントオール四倉0―1江名漁業會、古河炭鑛球場、△一回戰　古河礦A4―1上好間、古河B9―0赤井日曹（棄權）△二回戰　古河A4―2隅田川礦

株式市況
磐城證券25日前場

平市の戰災復興寶クジは市當局と關係機關が協力發賣に努力した結果賣れ行き好轉し廿五日を以つて完全消化するに至つた、この寶クジの抽セン會は既報の如く廿六日午後一時より公會堂で催す事となつた

一、司會者挨拶
二、市長挨拶
三、來賓祝辭
四、余興（手踊、歌謠曲）
五、抽セン執行
六、閉會の挨拶

抽センは市役所並に勤銀支店の女子職員中より八名推薦(三)同町寺廻四三ノ二高山德三郎同町松の中七七金内に十一月一日より開設される簡易郵便局の局長は飯野地區農協組合長山野邊鶴

集團赤痢發生
錦町十一名隔離

錦町中田地内小池勝子(三)さん外十一名は二十二日同町吳羽化學病院で檢診の結果赤痢菌保持者と判明即日カク離された、同町では今年度赤痢菌保持者と判明即日カク離された、同町では今年度で四十名を越え注目されてゐる原因は同町内のドブ不衛生と衛生感念なく患者をかくして居る事からと見られてゐる

電話線切斷
市外通話止める

石城郡内郷町綴地内山林の中―湯本間のローカル電話線六十米が切斷、盜まれてまこむしゐるのを二十三日正午ころ發見、内郷署に届出た、内郷署で犯人嚴探中、このため平―湯本間の通話は約五時間不通になつた

九月映画教室
日割決定

平市映畫教育協會（會長黒田一小校長）では市内各中小學校の映畫教室を毎月實施映畫を通じて雜多な社會教育に大きな成果をあげてゐる、九月の映畫教室日割は二十五日第一小（平文化）二十六日第四小（平文化）第六、五小（世界館）二十七日第一中（平文化、世界館）二十八日第二小（平文化、世界館）二十九日第三中（平文化）第二中（世界館）三十日第三小（平文化、世界館）でいずれも午前八時二十分から

四人組船具泥
逮捕

九月二十二日小名濱町たつ巳町三陽鐵工場鈴木丑松氏方より船具、ほう金製スタンチウブ（時價二万圓）を小名濱町下明神町前科一犯甲斐信行(三)同町渚一遠藤金次(三)同町寺廻四三ノ二高山德三郎同町松の中七七金内に十一月一日より開設される簡易郵便局の局長は飯野地區農協組合長山野邊鶴

商狀、經濟欄

【鮮魚】
廿五日現在　卸値（單位貫）

かつを	四〇〇―三八〇円	
かながしら	三〇〇円	
かれひ	二五〇―二〇〇円	
まこ	四五〇円	
はも	四〇〇円	
まこ	四五〇円	
平め	三〇〇円	
ほうぼう	二五〇円	
ぎんだい	三〇〇円	
またこ	二五〇円	
松たい	二〇〇円	

更に晩景にのぞみて
大かつを　四百貫
小かつを　三百貫
ちぼ　二百五十貫
ら　百八十貫
が　四百貫
石田まこ　三百六十貫
は　も　二百四十貫
またこ　二百五十貫
ほうぼう　今晩は北よりの風晴れたり曇つたりの天氣です、廿六日は北よりの風晴時々曇り三百五十円、はも三百二十円、まこの天氣でせう、明日は北後円、またこ二百二十円、ほう南よりの風晴時々曇りとうぼう二百円の中値を持ちなりませう、海上は大体おだやかでせう

【青果市況】
丸ヂ市場

なす	五〇―四〇〇円
きうり	七五―五〇〇円
ねぎ（小束）	一一―九円
玉ねぎ	六五―三五円
ごぼう	一三〇―一〇〇円
人参	一八〇―一二〇円
大根	三八―一五円
大根葉（一把）	三円五〇銭
菜類（一把）	二円五〇銭
里いも	八五―六五円
さつまいも	五〇―四〇円
葉しようが	一七〇円
枝豆	七五円
みようが	二〇〇円
くり	三〇〇―二八〇円
柿	八〇―五〇円
なし（長十郎）	一三〇―六〇円
ブドウ（甲州産）	三〇〇―二〇〇円
りんご（福島）	一〇〇〇―六〇〇円

市況―なす、きうりは端境期で値上枝豆、くりは十五夜で高値、入荷多く人氣活潑

【株式市況】
磐城證券25日前場

休日明けも手掛の難から相變らず軟調で主力株を初め四～五円方安いものが多く商内は更に閑散を極めている

鋼管	六五	吳羽化	五五
東洋紡	二〇六	苫小牧	一七〇
鐘紡	一三八	十條紙	八二
日清紡	二九五	本州紙	一〇八
吳羽紡	一三〇	日セメ	七八
日東紡	一二五	磐城セ	一二三
小野田	一三〇	片倉	四〇
帝人	一二三	不動新	一三五
東洋レ	一三七	陽和不	一七五
新光レ	二九五	開東不	一三五
山バル	一七〇	三越	四五五
東海上	五五五	日麥酒	一三五
新郵船	一六〇	朝麥酒	二九五
三井船	一三三	キリン	二一〇
日發	三三・五	寶酒造	一三三
三井山	四五	野田醬	二七七
日石	七七	豊年油	一一三
三井造	一七三	高壓	五二

商狀、經濟欄

日立　三五　日產化　三五
東北パ　二〇四　日活　一三三

小名濱港水揚

小名濱町漁業狀況は時化後の漁況好轉を希つて居たが俄然漁況も擡頭し廿四日早市中平窪字桂進松崎さき(三)さん朝左記の如き水揚げを見せて居る

はも	三百五十貫
まこ	四百五十貫
平め	七百七十貫
ほうぼう	二百貫
ぎんだい	百貫
またこ	二百五貫
松たい	二百貫

更に晩景にのぞみて
大かつを　四百貫
小かつを　三百貫
ちぼ　二百五十貫
ら　百八十貫
が　四百貫
石田まこ　三百六十貫
はも　二百四十貫
またこ　二百五十貫
ほうぼう　今晩は北よりの風晴れたり曇つたりの天氣です、廿六日は北よりの風晴時々曇り三百五十円、はも三百二十円、まこの天氣でせう、明日は北後円、またこ二百二十円、ほう南よりの風晴時々曇りとうぼう二百円の中値を持ちなりませう、海上は大体おだやかでせう

（廿五日十一時半現在）

愛平鏡

婚姻
十五日田村郡三春町野川國太郎(三一)氏平窪字桂進松崎さき(三三)さん

出生
十八日平市上平窪字酢釜林睿次郎氏長男守一さん△十四日同大館羽田重富氏長女陽子さん△十六日大浦村大字大森字女房作織内英胤氏三男順さん△平市八幡小路橋本弘長女眞知子さん

死亡
十六日平市南町山内スエ(五〇)さん

外科　一般　整形外科　性病科　皮膚科　肛門科
松村亨

胃腸
内科　胃腸科　呼吸器科　放射線科
松村鐵郎

平市南町電一〇七
松村醫院

運動用品……特賣
○ライン引器（幣店特許品）
○バトン
○ピストルと紙雷管
○引網　三十米
○ゴール　ハイ　鐵製移動式
○赤白　ボーシ　ハチ巻
○ドッチボール類
外何んでも豊富、御用命を
平驛前通り
大塚　運動具店
電話七十七番

昭和25年（1950）9月26日　（火曜日）　第106号　磐城毎日新聞　（二）　可認物郵便種三第　一部賣二円　月1ヶ月50円定価

市民税の矛盾に悩む
課税の凸凹で不平續出

平市では地方税法改正後最初の市民税二十五年度第一期分の徴收令書を各戸配布するため二十一日各區事務嘱託員に交付したが從來市町村民税は各市町村の税務系に於て貧富や所得額等を調査し等級の原案を作製しこれを市町村議會に提案、議會に於てしん重審議、等級を決定し課税する制度であつた爲め比較的公平に課税されたのであるが、地方税法の改正によつて本年度からは均等割以外の所得に對する課税は税務署の資料に基き昨年度の所得税の決定額に應じて課税する事となつた爲め勤労者に對する課税が比較的重いのみならず各營業者則では大きな矛盾が生じ甚だしく不公平な課税となつた結果、納税令書の交付を受けた各區の事務嘱託員はそのまゝ各戸に配布すれば市民から課税の不公平を鳴らされるおそれが多分にあるので處置に窮めの補正豫算について政府し市の税務課に持ち込むものが續出している、事務嘱託員側の主張によれば「昨年迄順調に營業していた者が經濟界の變動等によつて現在は破産狀態にあるにも拘らず昨年度の好況時の所得税が課税の基本となるため十九日上京した小名濱町會議案は左の通り

一、庶務住宅敷地買收に關する件
一、寄附金採用に關する件
一、近く開業する磐城組合病院運營の町村組合議員は二名選出となつてゐるため選任の件

特殊事情は認む
陳情團に勞働省回答

石城郡川部村字沼部石畑農佐藤善兵衛（七二）は二十三日早朝終戰以來農地問題で爭つてゐた同字農山宅茂（四〇）方で娘に當る茂の妻キミを殴打、これを知つた茂は午前九時半ころ長男登（三二）は本縣代表選手は慘敗の憂き目を見たが磐高三年木田雄三君は良く敢闘し百米背泳

麥の供出は低調
事前割當だけでも頑張る

本年度産麥の供出は遲々とは今月末と見られてゐる、しで進まず關係當局を惱し各町村の關てゐるが廿日現在の供出狀況は四五％で五〇％の突破事前割當だけは完遂すると植田地區署に自首した、一の

隨想
學生アルバイト

日曜の午後七時のニュースのあとに行はれるアメリカの便りはアメリカの日常生活を雜誌や新聞とは亦違つた角度から紹介して放送されなかなか面白い、先週のアメリカ便りを聞いていたらアメリカの子持の夫婦がダンスや映畫に出かけたい時は留守番專門の學生の組合學生が多くそれ等の學生ば子供にとつて面白くもないに電話をかけて來て貰い何かりで組合を作つていて各買物や解りもしない映畫にもう一つの問題は最近日本

時間で幾らという報酬を拂う家庭の注文によつて出動す運れて行かれて退屈のあまり泣出した子供をもてあまして貰うとの事だ、然も子供この話を聞いていて二つの事が私の心に思い浮んだ、その一つは日本の夫婦達が晝で覺えた變てこな歌を唄つて子供と家の留守番をする仕組になつている。

農地のいざこざ
身内同志の毆り込み

佐藤善兵衛（七二）は二十三日長男善衛（五〇）孫太一（二四）同光男（二〇）と木刀二振りを持つて茂宅に毆り込みキミを家の中からひきずり出して木刀で毆り全治廿日間の傷害を負わせ廿四日植田地區か一名とゝもに善兵衛方に署に逮捕された、原因は茂が戰前借金で困つてゐた善兵衛から買取つた農地をそのまゝ使用させてゐたが戰後歸鄉したゝめその返還を要求したことからもめたもの

古物商違反
小名濱町

町字竹町七四波立フヨ（四五）同町潮留六、押尾クラ（五〇）の兩名は昨年七月頃より無免許にて古物營業を營んでいた事から小名濱町署に擧げられた

木田君惜くも四位

第五回國体水上競技大會で本縣代表選手は慘敗の憂き目を見たが磐高三年木田雄三君は良く敢闘し百米背泳歸りのトム公君

買收した民有地
埋立料請求され狼狽

小名濱町々有財産處理委員會は二十五日午前九時より町役場會議室に於て開催し兼ねて高女校時代敷地として買收したる宅地所有者初瀬長松さんが埋立した儘、他の田畑と同價格であつたゝめ埋立料の請求が出たので之れが處置に就き協議をする事となつたが珍らしき問題として注目を引いて居る

税務の相談
會議所で開く

平商工會議所では中小商工業者に對する昨今の金融税務に對する問い合せが增加しているので專門家を招いて相談に應じている◆税務相談は毎週水曜日（午後一時―四時）平税務署係員◆金融毎週金曜日（午後一時―四時）平税務署係員◆平料理店組合

音樂コンクール
中小校石城代表決る

縣教育音樂連盟主催、縣教育委員會縣教員組合郡山放送局等各種團体後援による縣下第四回小中學校音樂コンクール平、石城地區選拔豫選會は二十四日午前九時から平第一小學校講堂に開き希望校十三校參加のもとに盛大に擧行、田中（第一中）佐藤（平一小）氏の審査の結果次の學校が優勝、十月一日郡山芳山小學校で開かれる縣下コンクール大會に出場することに決つた

△小學校（合唱の部）＝一等（平第二小）鐘の歌、二等（湯本小）山の子ども、二等（高坂小）故郷を離るゝ歌
△合奏の部＝一等（山田一小）子供のマーチ
△ピアノの部＝一等（好間一小）ソナチネ一七番
△中學校（合唱の部）＝一等（内郷一中）秋の野原、二等（内郷二中）タウベルトの子守唄
△獨唱の部―一等（湯本中）
△ピアノの部　一等（平二中）ソナタ、二等（湯本中）調子のよい鍛冶屋

むぐり飲食店取締り强化

平地區、市両署では最近料飲店に飲食關係の違反や風俗犯が增えてきたので國警縣本部防犯統計課に連絡をとり無許可營業、外食券なしの主食提供の飲食店また喫茶店での酒や料理を提供等不良業者の取締り締り惡質違反者は斷固檢擧して嚴罰に處することになつた

拾い読み

最近盜難その他の犯罪續出から飼犬熱はさかんになつた、飼育と野犬同樣の無札を併せ現在平市内だけでも百余頭に達してゐる、戰前のやうに訓練されたものは稀であると云はれてゐる市内舊城跡理髮業飯塚さんの飼育する愛犬トム公（二才）は柴犬とセパートの雜種いわば國際結婚の親を持つてゐるだけ利功なのが評判炭草屋やお菓子屋へも間違なく買物にお使えをしては可愛がられてゐる＝寫眞＝は同家の道子さんとお使い歸りのトム公君

ローカル郡山 26日

ラジオ
平

午後6時30分　河童の眼（四）
午後7時3分　歌の花籠（12）
郡山放送劇團
郡山市公民館より中繼、司會小川アナウンサー

平選擧で一着、央騎び一分十五秒二で三位、三保（廣島）と同タイムで惜しくも四位となつた、木田君のこの奮斗で本縣は高校の部で三点を獲得して十一位となつた

きつとお氣に召す！
當店獨特のドライクリーニング
完全消毒・高級洗劑使用　お急ぎの品は超スピードで
合名會社 白榮舍ランドリー
平市田町　電話661番

サンキュー
佐々木商店
平市鍛治町
電五〇三番

谷口樓　松本樓　月迺家　春の家　福益元　三花村　八千代毎亭　田寶來　魚松　とき わ　榮亭　春木亭　かすみ亭　梅林　金よし　山茶莊　福榮亭　初音　さつき亭　石川亭　玉よし　越の家　櫻樓
上
申皆樣禮儀なき御愛顧を深く御願ひ申上ます
何時もお變りなき御愛顧を深く御禮申上ます
噂に高い黒ビールを少量でも御座ますが御揃へ致しまして御待ち申上げてをります

大衆食堂
御家族連れでお氣輕るにどうぞ御出下さい!!
左黨の方は東京風スタンドで御氣分をお過し下さい
さかえ
平驛前東角

牛豚肉
愈々肉食の季節が參りました!!
第一線屋　電五三九
第二線屋　電七九四
本場自慢

新らしいミルクプラント
いつも新らしい良い牛乳
川角の牛乳
平市下平　川角牛乳店

今年こそ純毛品を!!
秋冬向服地を豊富に取揃へて御待ち致して居ります
ツルヤ
平四番　電一四〇

26日より10月2日迄
（上映中）
ハワイへ續く遙かな海、望鄉の想いに寄せて歌う甘美の調べ
岡晴夫と美空ひばり！　アメリカ歸りの人氣歌手が聲もかれよと歌いまくる新東寶の流麗音樂映畫
憧れのハワイ航路
原作　サトウハチロー
キャスト　岡晴夫　古川緑波　美空ひばり　柴田早苗　花菱アチャコ
平文化劇場